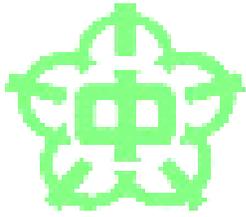


令和2年度金谷中学校グランドデザイン



《金中ミッション》「自立貢献」
 〈重点目標〉自ら考え 判断し 行動する生徒

＜学校データ＞
 ・学級数16クラス
 (普通14、特支2)
 ・生徒数442人
 ・教職員数38人

《金中ミッション(教育理念)》 「自立貢献」

- ・「自立とは、多くの人に適切に依存すること」
- ・「貢献とは、よりよい学校(社会)のために互いの力を出し合って協働すること」

金中生活のあらゆる場面で、生徒が自分で考えて、判断して、行動できるように働きかけます。

これから先、グローバル化や情報化がさらに進み、実に先行き不透明で、変化の激しい時代となります。誰しものが共通してできることは、AIやロボットに替わっていくので、これからは同質性を重んじるだけはいけません。自分自身の強みをもつことが大切です。そして、他の人のもつ強みと掛け合わせて、創造的な活動を行うことが必要です。

ですから、金中生には、絶えず学び続け、失敗を恐れず、果敢に挑戦する「トライアンドエラー」を推奨します。そして自分自身の中にある良さを見つけ、それを絶えず磨きながら自分らしく生きてほしいと願います。そんな金中生を職員全員で支え、応援します。

「自立貢献」のために

教職員は

生徒は

○生徒一人一人の自己実現を支援します。

できる限り個別最適化を図り、主体的な学びを引き出すよう努めます。

○金中生活を「自他の良さを互いに生かしながら協力して生活できる」場にします。

キャリア教育の推進

- ①人間関係形成・社会形成能力
- ②自己理解・自己管理能力
- ③課題対応能力
- ④キャリアプランニング能力

○セフティネット(安全網)を構築します。

授業は大事。でも、いじめは命に関わる問題。授業より、命が大事。情報モラル教育を推進します。

オーナーシップ(自我関与)を基盤に、金中生活「さしすせそ」を金中の誇りに!

- さ 爽やかな「あいさつ」
- し しびれる「合唱」
- す 素早い行動「時間を守る」
- せ せっせと「清掃」
- そ そっと手助け「役立つわたし」



6月24日(水)はスペシャルな日
 オリンピック聖火リレー見学
 at茶畑

“ホンモノ”と出会う
 “世界の祭典”と出会う

《金中ビジョン(学校経営目標)》 4つの戦略

戦略1 新学習指導要領の理念を教育活動に落とし込む
全ての活動を「自ら考え 判断し 行動する生徒」を目指したものにします。

そのために教職員は…

- 「大事なことは繰り返し、なぜそうなのかわかるように伝えます。」
 - 「そうすることの有意性を伝え、生徒自身に意志をもたせます。」
 - 「ちょっとした変化を見逃さず、褒めます、叱ります。」
- ICT環境整備に努め、生徒の学びをサポートします。

戦略2 社会に開かれた教育課程に近づける
保護者・地域との絆を深める。

子どもの夢や地域愛を育む「夢育・知育」を核に、「コミュニティスクール」を導入し、「信頼される学校づくり」を推進する。

「金中アシスタント」を募集、整備し、地域の力を取り込む。

番生寺会館における水曜寺子屋の実施等

戦略3 特別支援教育・合理的配慮を推進する
報告は書面で広く共有する。

けやきルームは「学びの保健室」。

- ①「居場所」、②「常駐の教職員」、③「カリキュラム」を整える。
- eライブラリができるネット環境を整備、自学がけやきルームでも、自宅でもできる環境を整える。

戦略4 働き方について考える

先生のHappyが子どもの笑顔をつくる。

教職員の和を大切にする。何事にも好奇心旺盛で学び続ける教職員として互いに刺激し合う。

「生徒のために」でGOサインを出さない。そもそも教育活動はすべて生徒のためになるものだから。